

事務事業名		農業用排水路(中堰用排水路改修工事)整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	03:安全なまちづくりの推進			事業期間		予算科目			
	施策名	07:防災対策の推進								
	基本事業名	01:治山・治水対策の推進			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始 年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓平成16年度~平成20年度 全体計画欄の総投入量を記入		会計	款	項	目
根拠法令					01	06	01	05	01	
所属	部課名	農林水産部農林課			事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 立根地区(田谷~中野)の中堰用排水路は、市で管理している農業用水路であるが、大部分が未整備のために、農業用として必要な水量が確保出来ないこと、また、水路周辺は宅地化が進んでいるが、大雨等の増水時には水路から溢して農地及び宅地に被害を及ぼしていること等、用排水路として十分な機能を発揮出来ない状況にあるため、改修(延長1,029m)を行うものである。 主な業務内容 測量(委託)、設計(直営)、工事(請負)。事業費は、測量、工事に支出される。					
	係名	農林土木係	電話	27-3111						
		内線	7120		全体計画(期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 9,857 その他 一般財源 7,079 事業費計(A) 16,936 人件費 正規職員従事人数 1 延べ業務時間 500 人件費計(B) 2,000 トータルコスト(A)+(B) 18,936					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) ・設計積算を行い、工事発注をし、監督業務を行った。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) ・設計積算を行い、工事発注をし、監督業務を行う。		ア	測量実施率(事業費ベース) %
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ・中堰用排水路周辺の地権者 ・水田耕作者 ・中堰用排水路		イ	工事進捗率(事業費ベース) %
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・水田等の農業用水が確保される。 ・増水時に円滑な排水ができる。		ウ	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) ・水害やがけ崩れ等による被害が未然に防止される。 ・被害がおこりにくくする。		カ	関係地権者数 人
		キ	水田耕作者数 人
		ク	中堰用排水路工事延長 m
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		サ	用水確保に関する要望件数 件
		シ	増水時の被害件数 件
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円	0	4,900	4,900	2,100	
		その他	千円					
		一般財源	千円	5,165	63	98	84	0
	事業費計(A)	千円	5,165	4,963	4,998	2,184	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	100	100	100	100	
		人件費計(B)	千円	400	400	400	400	
	トータルコスト(A)+(B)		千円	5,565	5,363	5,398	2,584	
活動指標	ア	%	100	100	100	100		
	イ	%	100	100	100	100		
	ウ							
対象指標	カ	人	15	20	8	8		
	キ	人	3	2	1	1		
	ク	m	70	292	200	150		
成果指標	サ	件	3	1	1	0		
	シ	件	30	9	2	0		
	ス							

事務事業ID	525	事務事業名	農業用排水路(中堰用排水路改修工事)整備事業
--------	-----	-------	------------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ ・大雨等の増水時に、水路から水が溢れ、農地及び宅地に被害を及ぼしている状況にあり、中堰用排水路利用農家及び中堰用排水路周辺住民から早急に改修するよう強く要望されたことから、事業が行われている。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ ・素掘り水路部分が多く、稲作等のための十分な取水が確保出来ないなど、農業用排水路として十分な機能を発揮出来ない状況にあり、大雨等の増水時には水路から溢れ農地及び宅地に被害を及ぼしている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・水田等の農業用水の確保及び増水時のスムーズな排水を目的とした素掘り水路等の早急な改修を中堰用排水路利用農家及び中堰用排水路周辺住民から要望されている。議員団からの要望もある。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ ・水路を整備する事により、安定的取水による農業用水の確保と増水による冠水被害を防止する事になり、その結果、農業振興はもとより、治水による防災対策の推進に結びつく。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ ・水路用地(青線)であり、管理は市の義務であり、農地保全に結びつくので市の関与は妥当である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ ・中堰用排水路を整備することで、増水時に円滑な排水ができることになるので、対象、意図ともに適切である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ ・事業費を継続することにより、成果が向上する。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ ・休止・廃止は、農業振興の妨げになるとともに、水路周辺住民に冠水による被害を及ぼす恐れがあることから、整備事業を継続して実施する必要がある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘ ・限定された地域において実施する事業であり、他に手段がない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・事業費を削減することは、完成時期を遅らせ、農家及び水路周辺住民に多大なる迷惑をかける。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ・測量、設計等に係る人件費のみである。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ ・本水路(青線)は市管理であり、農業用水路としての性格とともに、増水時には排水路としての性格も併せ持つ公共的施設であるため、受益者負担とはならない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 事業は計画通り進捗しており、平成20年度に終了の予定。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 事業の継続により、成果の向上が図られる。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	
-------	------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 左記 ~ とも適切であり、見直し等の余地はない。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 継続して事業を実施すれば平成20年度に事業が完了する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
